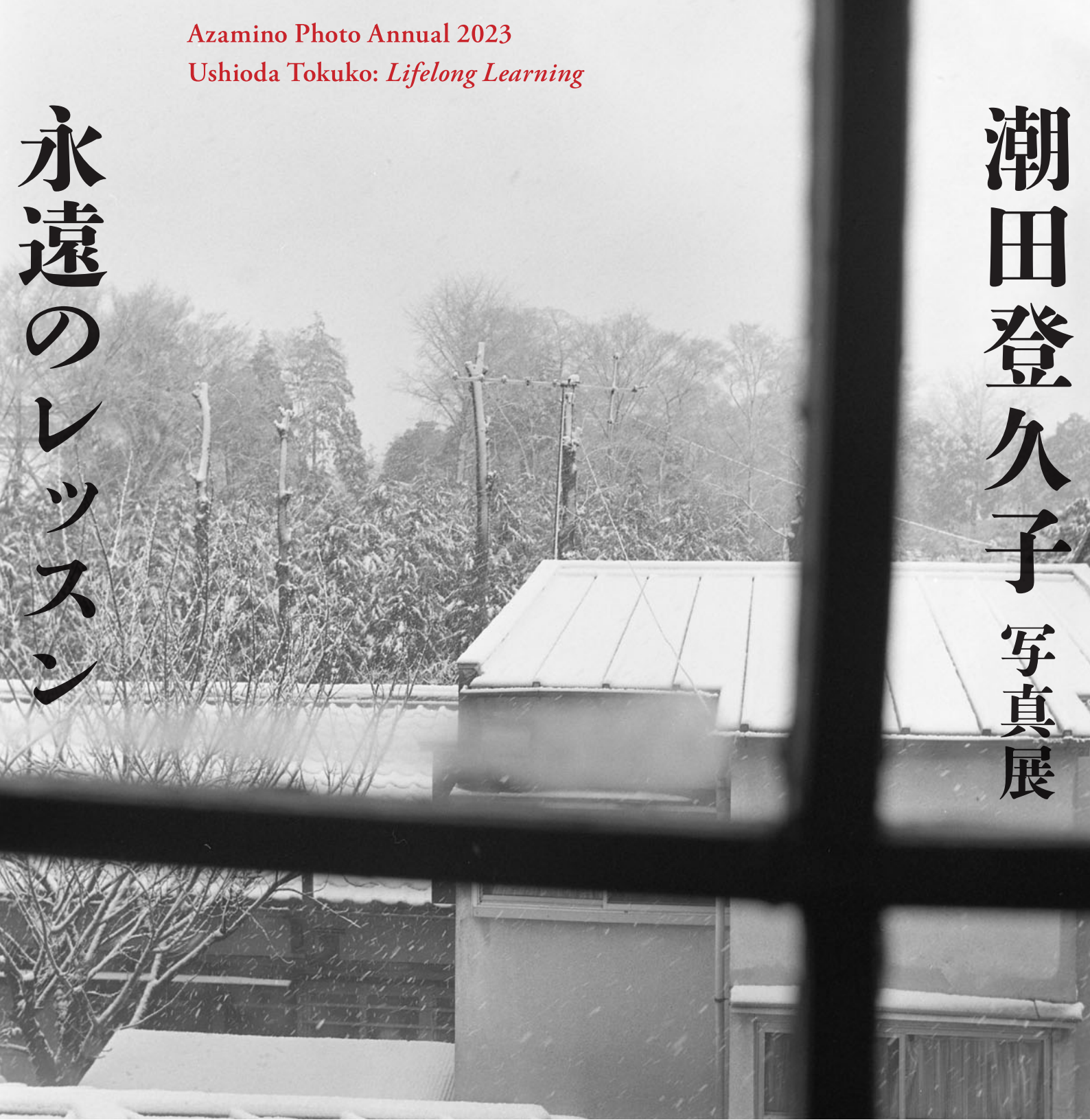


Azamino Photo Annual 2023

Ushioda Tokuko: *Lifelong Learning*

永遠の レックスン

潮田登久子 写真展



あざみ野フォト・アニュアル 2023



あざみ野 フォト・アニュアル

2023年1月28日[土] – 2月26日[日]

横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室1

開場時間 10:00–18:00 会期中無休 入場無料

主催 横浜市民ギャラリーあざみ野[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]

協力 PGI、株式会社ライブアートボックス、城西国際大学メディア学部

現代の写真表現を紹介する「あざみ野フォト・アニュアル」企画展では、
 静物を中心に端正なモノクロ写真を撮影する写真家、
 潮田登久子（うしおだ・とくこ／1940年東京都生まれ）の個展を開催します。
 潮田は、1960年に桑沢デザイン研究所に入学し、写真家の石元泰博（1921–2012）、
 大辻清司（1923–2001）の指導を受け、1975年にフリーランスの写真家として活動を始めます。
 1981年より、さまざまな家庭の冷蔵庫の外観と庫内を定点観察するように撮影を始め、
 『冷蔵庫／ICE BOX』（1996）を出版。1995年より、本と本の置かれている環境を主題とした
 「本の景色／BIBLIOTHECAシリーズ」の撮影に取り組み、『みずず書房旧社屋』（2016）、
 『先生のアトリエ』（2017）、『本の景色』（2017）の三部作として発表しました。それらの業績が認められ、
 2018年に、第37回土門拳賞、日本写真協会賞作家賞、第34回写真の町東川賞国内作家賞を受賞。
 2019年5月に桑沢特別賞を受賞しました。2022年2月には、約40年前の未発表作をまとめた写真集『マイハズバンド』を刊行し、
 同年11月に「Paris Photo–Aperture PhotoBook Awards」審査員特別賞を受賞。
 この写真集に収録されているのは、写真家である夫・島尾伸三と、当時幼かった娘
 （しまおまほ／作家）とともに生活した、世田谷区豪徳寺の歴史ある洋館で撮影された写真です。
 本展では、およそ45年ぶりに公開される初期作品「街へ」（発表当時のシリーズタイトルは「微笑みの手錠」）をはじめ、
 代表作である「冷蔵庫／ICE BOX」、「本の景色／BIBLIOTHECAシリーズ」三部作、
 そして「マイハズバンド」などのシリーズから、約130点をご紹介します。活動を始めてから現在に至るまで、
 途切れることなく撮り続けた、潮田による写真をこの機会にぜひご堪能ください。

1 アーティスト・トーク

日時：1月28日（土）15:30–16:30

出演：潮田登久子（出品作家）

聞き手：佐藤直子（担当学芸員）

会場：3階 アトリエ 定員：50名 参加費：無料

2 対談

日時：2月26日（日）14:00–15:30

出演：潮田登久子、光田ゆり（美術評論）

会場：3階 アトリエ 定員：50名 参加費：500円

3 担当学芸員によるギャラリー・トーク

日時：2月23日（木・祝）14:00–14:30

会場：展示室1 事前申込不要、参加無料



1

2



本展ウェブサイト

* 1、2は要事前申込（先着順）。本展ウェブサイト「申込フォーム」からお申し込みください。

* 1、2にご参加の場合、1歳6か月～未就学児のお子さんの保育利用可（有料／4日前までに予約）。

* イベントはやむを得ない事情により、変更・中止になる場合があります。

[同時開催]

あざみ野フォト・アニュアル 2023

横浜市内蔵カメラ・写真コレクション展 写真をめぐる距離

横浜市民ギャラリーあざみ野 展示室2

横浜市民ギャラリーあざみ野（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）
 〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
 TEL 045-910-5656 FAX 045-910-5674
 E-mail: info@artazamino.jp
<https://artazamino.jp/>
 SNS [Facebook / Twitter / Instagram] @artazamino

[交通案内]

東急田園都市線「あざみ野駅」東口 徒歩5分

横浜市営地下鉄「あざみ野駅」1・2番出口 徒歩5分

駐車場：27台（有料・予約制） TEL 045-914-5910



3

